



令和7年7月31日
国立保育園
2歳児クラス

ももぐみだより

8月号

梅雨が明け、力強い陽の光が感じられるようになりました。探索遊びやひとり遊びをじっくりと楽しむ姿のほか、友だちに関心を持つ姿がたくさんみられます。名前を呼び合ったり、手伝おうとしたり、2歳児クラスなりの気付きや、関わりが微笑ましい毎日です。先月はお腹の調子を崩すお子さんが多くみられました。引き続き子どもたちが無理なく快適に過ごせるような環境作りを心がけていきます。

今月のわらい

- ・健康で快適に過ごせるようにする。
- ・保育者や友だちと一緒に水や氷などの感触遊びを楽しむ。



だいすき！えのぐあそび

暑い日はお部屋でコーナー遊びを楽しむ子どもたち。人気のブロックやおままごとなどいつでも遊べるコーナーのほかにも、子どもたちからのリクエストに応じて粘土や絵の具あそびのコーナーも作っています。先日は赤い画用紙に黒い絵の具で色や模様表現を目や手指で味わいました。「何に見える？」の問いに「てんとうむし！」との声があり、子どもたちと壁に飾ったり、すいかに見立てて七夕の笹飾りにして楽しみました。



はっしゃしまーす♪

いつかの室内遊びにて、保育士が椅子を縦列に置きバスごっこをしたことを覚えてくれています。この時は牛乳パックの手作り電車でしたが、連結して連なって遊ぶことが楽しいようです。一度経験した楽しい記憶を、次は子どもたち自身が真似て遊ぶ姿にはいつも温かな気持ちになります。ままごとコーナーではおうちのかたのお料理する姿やお世話をしてもらった経験が再現遊びとなって、楽しんでいる子どもたちです。



おねがい

着替えを入れる巾着には1回分の着替えとオムツ1枚（サブスク利用の方は不要です）・汚れ物袋のみ入れていただきますようお願いいたします。それ以外のエプロン、着替え・オムツのストックは通園バッグに直接お入れください。